

「今月の1枚」



キビタキ （ヒタキ科） *Ficedula narcissina narcissina*

体長約14cmの小鳥で、雄は頭部から背中にかけて黒く、喉がオレンジ色、眉と腹部が鮮やかな黄色で、翼に大きな白斑にある美しい姿をしています。

一方、雌は全体的にオリーブ色がかった褐色で、保護色となっています。

春4月中旬ごろに日本に渡ってきて繁殖し、秋には東南アジアに向けて渡去する夏鳥です。北海道から九州まで分布します。

なお、南西諸島には別亜種リュウキュウキビタキ *Ficedula narcissina owstoni* が生息します。

落葉広葉樹林でよくみられますが、四国の低山帯でも明るい林であれば生息しています。よく澄んだ美しい声でさえずります。

（写真・文：佐藤 重穂 2009年6月9日 高知県香美市西熊溪谷にて）

（No.231 2012.6.18 掲載）